

昨日、延長戦にわたる激戦を制し勢いに乗る武庫川女子大学と、昨年インカレ、今年度関西制覇の揺るぎない実力をほこる大阪体育大学の関西勢同士の対決。序盤、武庫川は#16 新、#8 奥村らのインサイドプレイを中心に果敢にゴールに迫るが、なかなか思うように点を重ねられない。対する大体大は#11 出水田、#4 唐津を軸として着実に得点を重ねる。武庫川は関西覇者大体大の高いディフェンス力の前に本来の力を発揮できず、66-28 で大体大が決勝戦へと駒を進めた。

第 1Q 序盤から王者大体大はその実力を存分に発揮する。攻撃の要#5 奥原と#11 出水田を中心に力強いオフェンスで得点を重ねる。対する武庫川も#16 新のインサイドプレイを起点にオフェンスを組み立てようとするが、大体大の巧みなディフェンスに阻まれる。残分 5、武庫川はたまたまタイムアウトを要求。タイムアウト明け、武庫川は#8 奥原のインサイドシュートから立て直しを図るが、流れを取り戻せないまま 15-5 大体大リードで第 1Q 終了。

第 2Q は武庫川#14 桑澤の 3P で幕をあける。その後も#8 奥村のゴール下での力強いプレイで加点するが、大体大#4 唐津の連続シュートが決まり、勢いは止まらない。選手の交代を行い立て直しを図る武庫川は残分 2、#8 奥村のバスケットカウントが決まる。しかし大体大は#13 藤の鋭いドライブ、#11 出水田の正確なインサイドシュートによってさらに得点を重ねる。34-15、大体大リードのまま後半戦へ。

第 3Q、大体大は#11 出水田の連続得点、#8 落合の速攻で着実に点を重ねる。残分 6、武庫川はタイムアウトを要求。その後も大体大は厳しいディフェンスで相手のミスを誘い、オフェンスに繋げていく。対する武庫川は#17 木村が果敢にシュートを放つも、リングに嫌われなかなか得点できない。残分 1、武庫川#16 新の 3P が決まり、すかさず大体大#8 落合がシュートを決め返して 50-18 大体大リードで第 3Q 終了。

第 4Q になっても大体大の勢いは変わらず、組織的なオフェンスから#8 落合、#15 安部らが得点し、武庫川が追いつく隙を与えない。武庫川も#16 新のシュート、#4 淵上のフリースローなどでなんとか食らいつこうとするが及ばず、逆に大体大#10 村上、#18 上村らがさらに点を重ねて差をひろげ、女王の貫禄を見せつけて 66-28 で大体大が決勝へと進んだ。

記入者：富田 佳奈子